

日 時	平成**年**月**日 (*曜日) 13:30~14:30	場所	グラウンド 雨天時：体育館
指導者	〇〇 (T1) 〇〇 (T2) 〇〇 (T3) 〇〇 (T4)		
単元名	サッカーをしよう		
単元設定の理由	<p>本グループは1年生から3年生の計22名で構成されている。運動習慣に関しては、生徒によって様々で、普段から身体を動かしたり、運動をする機会は少ないが身体を動かすことが好きであったりする生徒がおり、技術の向上に向けて意欲的に取り組むことのできる生徒が多いグループである。サッカー競技における実態としては、全ての生徒が過去の授業等で経験したことがある。経験の多い生徒は、基本的なボール操作ができ、ゲームにおいても積極的にボールに向かい参加することができる。その反面、経験が浅い生徒は、ボール操作に苦手意識をもっており、ゲームにおいてどのように動いていいのかわからず、動きが止まっていることがある。その結果、ボールに触れる生徒が決まっている傾向がある。チームスポーツを行うにあたり、個人の技だけでなく仲間を思いやったり、励まし合ったりしながら、同じ目標に向い協力して活動に取り組むといった経験を積み重ねることが必要である。</p> <p>特別支援学校学習指導要領保健体育科においては、「いろいろな運動」の1段階(2)「体づくり運動、いろいろなスポーツ、ダンスなどの運動を通して体力や技能を高める。」とある。また、「きまり」の2段階(2)「きまりやいろいろなスポーツのルールなどを守り、友達と協力し、進んで安全に運動をする。」と示されている。本単元で扱うサッカーは球技の中でも、全ての生徒が経験したことがあり、馴染みのある種目である。また、大勢でプレーを楽しむことができ、運動量の多い種目である。サッカーに必要な基本的な技術の向上を目指し、仲間と協力して練習をしたり、作戦を考えながらゲームを楽しんだりすることで、仲間と協力する姿勢や運動をする楽しさを感じ生涯にわたってスポーツに親しむ意欲につなげたいと考え、この単元を設定した。</p> <p>指導にあたっては、実態や相性を考慮した3つのチームに分け少人数で活動することで運動量の確保につなげたり、チームの仲間と協力して活動に取り組んだりできるようにする。また、毎時間パスやドリブル、シュートなどチームや個人の課題を踏まえたパート練習を行うことで、サッカーに必要な基本的な技術が習得できるようにする。練習後にはゲームを行い、仲間と共に勝つための作戦を考えたり、練習で習得した技術を生かし、得点する喜びや楽しさを共有したりすることができるようにしたい。活動中は生徒の成功体験や友達と協力する姿勢等を大いに称賛し、一人一人が楽しみながら自信をもってプレーできるようにしたい。</p> <p>雨天時においては、体育館で同じ内容の活動を行う。体育館はスペースが限られているため、安全には十分に配慮しながら運動に取り組めるようにしたい。</p>		
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習やゲームを通して、体力や技能を高めることができる。【技能】</li> <li>・チームの友達と協力し、安全に運動をすることができる。【関心・意欲・態度】</li> <li>・課題解決のために有効な練習方法を選択することができる。【思考・判断】</li> </ul>		
指導時間 (12時間扱い)	<p>第1次 チーム別パート練習及びゲーム・・・・・・・・6時間</p> <p>第2次 チーム別課題練習及びゲーム・・・・・・・・6時間 (本時は第11・12時間目)</p>		

〔本時の目標〕

1 全体目標

- ・パート練習での基本的な技術をゲームで生かすことができる。【技能】
- ・チームの友達と協力し、進んで話し合いや活動に取り組むことができる。【関心・意欲・態度】
- ・自分やチームの課題を見つけ、意識して練習やゲームに取り組むことができる。【思考・判断】

2 生徒の実態及び個別目標等

観点1：友達やゴール等，狙った場所にボールを蹴ることができる。

- ◎狙った場所に正確にボールを蹴ったり，様々な方向にドリブルをしたりすることができる。
- 狙った場所にボールを蹴ったり，ドリブルをしたりすることができる。
- △止まったボールであれば狙った場所にボールを蹴ったり，ドリブルをしたりすることができる。

観点2：積極的にボールに向かい，ゲームに参加することができる。

- ◎積極的にボールに向かい，周りの状況を見ながらプレーすることができる。
- 積極的にボールに向かい，プレーすることができる。
- △目の前のボールや周りからの言葉掛けにより，ボールに向かいプレーすることができる。

観点3：自分の役割が分かり，友達と協力して活動することができる。

- ◎自分の役割が分かり，意欲的に友達と協力して活動することができる。
- 自分の役割が分かり，友達と協力して活動することができる。
- △教師の支援により，役割を意識したり友達と協力したりして活動することができる。

観点4：自分やチームの課題を解決するために，練習内容や作戦を考えることができる。

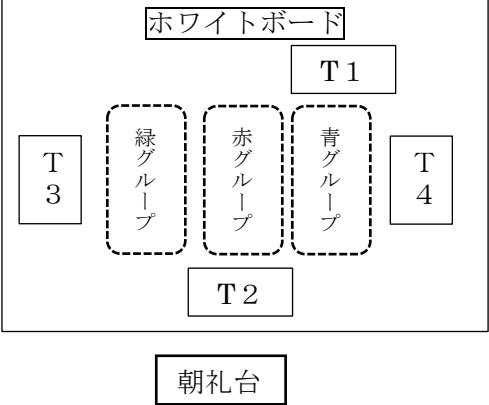
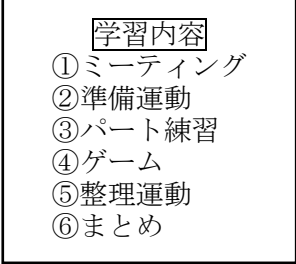
- ◎自分から意見を伝えたり，まとめたりすることができる。
- 自から意見を伝えることができる。
- △友達や教師からのヒントや促しを受けることで意見を出すことができる。

班	生徒 学年 (性別)	生徒の実態				個別目標	主な指導場面 評価方法
		観点 1	観点 2	観点 3	観点 4		
赤	A 1年 (*)	○	○	◎	○	・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは，声を出してパスを要求したり，パスを出したりすることができる。	4・5 (観察)
青	B 1年 (*)	○	△	○	○	・インサイドを使い，狙った場所にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは，積極的にボールに向かいプレーすることができる。	4・5 (観察)
緑	C 1年 (*)	○	△	○	△	・ボールをトラップで止め，狙った場所にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは，積極的にボールに向かいプレーすることができる。	4・5 (観察)
赤	D 1年 (*)	○	△	○	△	・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは，積極的にボールに向かいプレーすることができる。	4・5 (観察)
緑	E 1年 (*)	○	○	◎	◎	・インサイドを使い，狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは，空いているにスペースに動きパスをもらったりシュートを打ったりすることができる。	4・5 (観察)
赤	F 1年 (*)	○	○	○	○	・インサイドを使い，狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは，声を出してパスを要求したり，パスを出したりすることができる。	4・5 (観察)
青	G 1年 (*)	△	△	◎	○	・ボールをトラップで止め，狙った場所に蹴ることができる。 ・ゲームでは，ボールに積極的に向かいプレーすることができる。	4・5 (観察)

緑	H 1年 (*)	○	○	◎	○	・インサイドを使い、狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、空いているスペースに動き、パスをもらったりシュートを打ったりすることができる。	4・5 (観察)
青	I 2年 (*)	◎	◎	○	○	・DFや動きを見て、正確にパスやシュートを判断し攻めることができる。 ・自分の意見を伝えたり、友達の意見をまとめたりしながら話し合いに参加することができる。	2・4・5 (観察)
赤	J 2年 (*)	◎	◎	○	○	・DFや動きを見て、正確にパスやシュートを判断し攻めることができる。 ・自分から意見を出し、友達と話し合うことができる。	2・4・5 (観察)
緑	K 2年 (*)	◎	◎	○	○	・DFや動きを見て、正確にパスやシュートを判断し攻めることができる。 ・友達に対して、優しい言葉を意識し協力して活動に取り組むことができる。	2・4・5 (観察)
青	L 2年 (*)	○	○	○	○	・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、積極的にボールに向かいプレーすることができる。	4・5 (観察)
緑	M 2年 (*)	○	○	○	○	・インサイドを使い、狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、声を出してパスを要求したり、パスを出したりすることができる。	4・5 (観察)
青	N 2年 (*)	◎	◎	◎	○	・相手が取りやすい位置や強さでボールを蹴ることができる。 ・友達の意見も聞きながら、協力して作戦を考えたり、活動したりすることができる。	2・4・5 (観察)
赤	O 2年 (*)	△	○	◎	○	・インサイドを使い、狙った場所にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、空いているスペースに動き、パスをもらったりシュートを打ったりすることができる。	4・5 (観察)
緑	P 3年 (*)	◎	○	◎	◎	・相手が取りやすい位置や強さでボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、空いているスペースを見つけボールをもらったり、シュートを打ったりすることができる。	4・5 (観察)
青	Q 3年 (*)	◎	◎	◎	○	・DFや動きを見て、正確にパスやシュートを判断し攻めることができる。 ・自分の意見を伝えたり、友達の意見をまとめたりしながら話し合いに参加することができる。	2・4・5 (観察)
赤	R 3年 (*)	△	△	○	○	・インサイドを使い、狙った場所にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、ボールに積極的に向かいプレーすることができる。	4・5 (観察)
赤	S 3年 (*)	○	○	◎	◎	・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、空いているスペースを見つけパスをもらったり、シュートを打ったりすることができる。	4・5 (観察)
緑	T 3年 (*)	○	○	○	△	・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・自分の意見を伝えながら、友達と話し合ったり活動したりすることができる。	2・4・5 (観察)
青	U 3年 (*)	○	○	○	○	・インサイドを使い、狙った場所にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、声を出しパスを要求したり、パスを出したりすることができる。	4・5 (観察)
緑	V 3年 (*)	○	○	◎	◎	・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。 ・ゲームでは、空いているスペースを見つけボールをもらったり、シュートを打ったりすることができる。	4・5 (観察)

3 展開 ※自立活動に関することには、番号をつける。(例:<1- (1) >)

※形態の表記は全体：全，グループ：グ，個別：個

形態 時間 (分)	主な学習内容・活動 (必要に応じて配置図等を入れる)	指導の手立て (各 T の役割等) ※評価は□で囲む						
(全) 5	<p>1 本時の学習内容を確認する。</p> <p>(1) はじめのあいさつをする。</p>  <p>(2) 本時の学習の流れを知る。</p>  <p>(3) 本時の全体目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>友達と協力して、楽しくサッカーをしよう！</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとにビブスを着用し2列で整列するように伝える。</li> <li>・T1は、生徒を指名し、あいさつをすることで授業の始まりを意識できるようにする。</li> <li>・T2～T4は、生徒が正しい姿勢であいさつができるように必要に応じて言葉掛けをする。〈5- (1)〉</li> <li>・T1は、生徒の体調を確認する。 ※随時、生徒の様子を観察する。体調不良や怪我をした生徒がいた場合には、担任と連携し対応する。</li> <li>・T1は、ミニホワイトボードに本時の学習内容を提示し確認することで、学習の見通しをもつことができるようにする。〈4- (2)〉</li> <li>・T1は、生徒を指名し全体目標を言わせることで、本時の目標を意識できるようにする。</li> </ul>						
(グ) 5	<p>2 チームごとにミーティングをする。</p> <p>(1) 練習内容を決める。</p> <table border="1" data-bbox="247 1579 758 1915"> <tr> <td style="padding: 5px;">パス</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面パス</li> <li>・三角パス</li> <li>・パス&amp;ゴー</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">ドリブル</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直線ドリブル</li> <li>・ジグザグドリブル</li> <li>・8の字ドリブル</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">シュート</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリブルシュート</li> <li>・正面からのシュート</li> <li>・角度のあるシュート</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>(2) チーム目標を選択する。</p>	パス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面パス</li> <li>・三角パス</li> <li>・パス&amp;ゴー</li> </ul>	ドリブル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線ドリブル</li> <li>・ジグザグドリブル</li> <li>・8の字ドリブル</li> </ul>	シュート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリブルシュート</li> <li>・正面からのシュート</li> <li>・角度のあるシュート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T1は、チームごとに円になり座るように伝え、ミーティングボードを配布する。</li> <li>・T1は、安全のためホワイトボードを朝礼台側の芝生の上に移動させる。</li> <li>・T2～T4は、担当するチームのミーティングに参加し生徒から意見が出ない場合には、発言を引き出したり、助言をしたりして意見をまとめられるようする。</li> <li>・「パス」「ドリブル」「シュート」のパートごとに3つの練習内容を提示し、チームの課題を踏まえながら、どの練習を行うかを話し合っって選択できるようにする。 〈3- (4)〉 〈6- (5)〉</li> <li>・チーム目標は、生徒の実態により考えられる目標を複数提示し、決められた目標の中からチームの課題を踏まえ選択できるようにする。〈3- (4)〉 〈6- (5)〉</li> </ul>
パス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面パス</li> <li>・三角パス</li> <li>・パス&amp;ゴー</li> </ul>							
ドリブル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線ドリブル</li> <li>・ジグザグドリブル</li> <li>・8の字ドリブル</li> </ul>							
シュート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリブルシュート</li> <li>・正面からのシュート</li> <li>・角度のあるシュート</li> </ul>							

	<p>(3) ポジションを決める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作戦ボードを用いて、友達と話し合いながらポジションを決められるようにする。〈3- (4)〉〈6- (5)〉</li> <li>・ポジションが決まらない場合には、教師が生徒の特長を考慮し助言を行うことで決められるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力して目標や練習内容を考えることができる。(全員) (思考・判断 [観察・ミーティングボード])</li> <li>・自分の意見を伝えたり、友達の意見をまとめたりしながら話し合いに参加することができる。(I,Q) (関心・意欲・態度 [観察])</li> <li>・自分から意見を出し、友達と話し合うことができる。(J) (関心・意欲・態度 [観察])</li> <li>・自分の意見を伝えながら、友達と話し合うことができる。(T) (関心・意欲・態度 [観察])</li> </ul> </div>
<p>(全) 5</p>	<p>3 準備運動をする。</p> <p>(1) 準備体操の隊形に広がる。</p> <p>(2) 準備体操をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屈伸</li> <li>・伸脚</li> <li>・アキレス腱</li> <li>・手首足首の回旋</li> <li>・肩回し</li> <li>・深呼吸</li> </ul> <p>(3) フリーランニングをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コート内を自由にランニングする。</li> <li>・笛の合図で指示された動きをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①大きいスキップ</li> <li>②細かいスキップ</li> <li>③サイドステップ</li> <li>④バック走</li> </ul> </li> <li>・2分間行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準の生徒を呼名し、体操の隊形に広がることのできるようにする。</li> <li>・手本となる生徒を指名し、前で準備体操をするように促す。</li> <li>・代表の生徒を見ながら準備体操が行えるようにする。〈5- (1)〉</li> <li>・T1～T4は、必要箇所の曲げ伸ばしがしっかり行えるよう、個別に言葉掛けや手本を示したりする。〈5- (1)〉</li> <li>・T1は、コート中央に立ち、動きを切り替える際に大きな動作で手本を示しながら全体に聞こえるように指示を出す。</li> <li>・試合で生かせるよう、顔を上げて友達とぶつからないように空いているスペースを見つけ動くように言葉掛けを行う。</li> <li>・T2～T4は、生徒と共にコート内を走り、指示をした動作の手本を示す。また、指示された動きが難しい生徒には、個別に言葉掛けをしたり、身体に触れて動かし方を確認しながら適切な動作が行えるようにする。〈5- (1)〉</li> </ul>
<p>(グ) 18</p>	<p>4 チームに分かれてパート練習を行う。</p> <p>(1) チームごとに各練習場所に移動する。</p> <p>(3) チームごとに練習をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T1は、チームに分かれてパート練習を準備と移動を含め5分ずつ行うことを伝える。</li> <li>・T2～T4は、担当するチームが最初に行うエリアに移動し練習できるようにボールやマーカー等を準備する。</li> <li>・T1は、チームごとの練習場所を伝え、素早く移動するよ</li> </ul>

**パス練習**

- ・「対面パス」「三角パス」「パス&ゴー」の中から選択した練習を行う。

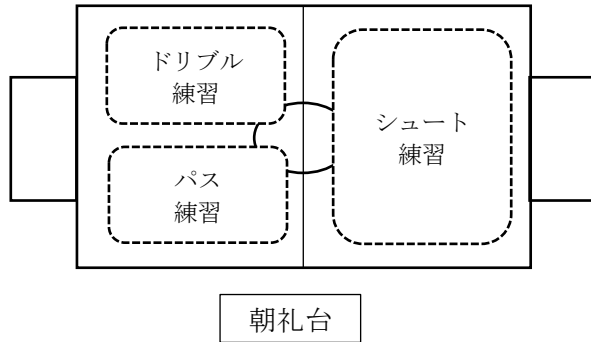
**ドリブル練習**

- ・「直線ドリブル」「ジグザグドリブル」「8の字ドリブル」の中から選択した練習を行う。

**シュート練習**

- ・「ドリブルシュート」「正面からのシュート」「角度のあるシュート」の中から選択した練習を行う。

〈活動配置図〉



うに指示する。

- ・T2～T4は、各練習方法について手本を示しながら説明する。
- ・パス練習では、インサイドの場所を触って確認したり、蹴り方の手本を示したりして、インサイドを使って蹴る練習を繰り返し行えるようにする。
- ・シュート練習では、ゴールを見ながら狙ってシュートを打つように言葉掛けをしたり、手本を示したりする。
- ・ドリブル練習では、初めはゆっくり正確に行うように言葉掛けをし、慣れてきた生徒はペースを少しずつ上げ練習できるようにする。
- ・T1は、各練習場所を順次回り、動作のアドバイスをしたり、称賛したりする。
- ・T1は、5分経過後にホイッスルを鳴らし、次の練習場所に移動するように指示をする。

- ・技術の向上を目指し進んで練習に取り組むことができる。(全員) (関心・意欲・態度, 技能 [観察])
- ・ボールをトラップで止め、狙った場所にボールを蹴ることができる。(C, G) (技術 [観察])
- ・狙った場所に正確にボールを蹴ることができる。(A, D, L, S, T, V) (技術 [観察])
- ・インサイドを使い、狙った場所にボールを蹴ることができる。(B, E, F, H, M, O, U) (技術 [観察])
- ・相手が取りやすい位置や強さでボールを蹴ることができる。(N, P) (技術 [観察])

(全)  
20

5 ゲームを行う。(5分)

- 1 試合目：赤チーム VS 青チーム
- 2 試合目：赤チーム VS 緑チーム
- 3 試合目：青チーム VS 緑チーム

- ・欠席で人数が足りない場合には、チーム担当の教師がゲームに参加する。
- ・ゲーム開始前には、ミーティング時に決めたポジションを再度確認する。また、チームごとに円陣を組ませ、チーム意識を高揚させる。
- ・個人技でボールを運んでしまう生徒にはパスをつなぐよう言葉掛けをすると同時に、同チームの生徒にも声を出しパスを要求するように言葉掛けを行う。
- ・良いプレーをしたり、練習で行ったことが実践できたりしたときには大いに称賛し、ゲームに対する意欲を高め積極的にプレーできるようにする。
- ・試合をしていないチームは、得点板係やボール拾いを分担し行えるようにする。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習で行った基本技術をゲームで生かすことができる。(全員)(技能〔観察〕)</li> <li>・声を出してパスを要求したり、パスを出したりすることができる。(A, F, M, U) (思考・判断〔観察〕)</li> <li>・積極的にボールに向かいプレーすることができる。(B, C, D, G, L, R) (関心・意欲・態度〔観察〕)</li> <li>・空いているスペースに動き、パスをもらったりシュートを打ったりすることができる。 (E, H, O, P, S)(思考・判断〔観察〕)</li> <li>・DFや友達の動きを見て、正確にパスやシュートを判断し攻めることができる。(I, J, K, Q) (思考・判断〔観察〕)</li> <li>・友達に対して、優しい言葉を意識し協力して活動に取り組むことができる。(K) (関心・意欲・態度〔観察〕)</li> </ul>
(全) 2	<p>6 整理運動をする。</p> <p>(1) 整理運動ができる隊形に広がる。</p> <p>(2) 整理運動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屈伸</li> <li>・伸脚</li> <li>・アキレス腱</li> <li>・肩回し</li> <li>・手首足首の回旋</li> <li>・深呼吸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T1は、整理運動ができる隊形に広がるように促す。</li> <li>・T1は、全ての生徒から見える位置に立ち、具体的な言葉掛けや大きな動作で手本を示す。〈5-(1)〉</li> <li>・T2～T4は、整理体操がしっかり行えるよう、個別に手本を示したり言葉掛けを行ったりする。〈5-(1)〉</li> </ul>
(グ) 5	<p>7 チームに分かれ振り返りを行う。</p> <p>(1) 本時のゲーム結果を記入する。</p> <p>(2) チームごとに反省を行う。</p> <p>(3) チームごとに感想を発表する。</p> <p>(4) 終わりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームごとの成績表に本時のゲーム結果を、記入するように指示する。</li> <li>・練習やゲームを振り返りながら、チーム目標が達成できたかについて、4段階で評価するように促す。 〈3-(4)〉〈6-(5)〉</li> <li>・T2～T4は、生徒の評価を踏まえ、できていたことを称賛したり、課題点を助言したりしながら振り返ることができるようにする。〈3-(3)〉</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームの話し合いに参加し、本時の学習を振り返りながら反省をすることができる。 (全員)(思考・判断〔観察・学習カード〕)</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・T1は、生徒の感想を聞き、生徒の発言を踏まえながら良かった点を伝えることで、達成感を味わえるようにする。〈3-(3)〉</li> <li>・T1は生徒を指名し、あいさつをすることで、授業の終わりが意識できるようにする。</li> <li>・T2～T4は、生徒が正しい姿勢であいさつができるよう必要に応じて言葉掛けをする。〈5-(1)〉</li> </ul>

〈板書計画〉

<p>12月13日(火) 体育</p> <p>今日の学習</p> <p>「サッカーをしよう」</p> <p>全体目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と協力して、</li> <li>  楽しくサッカーをしよう！</li> </ul> <p>学習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ミーティング</li> <li>②準備運動</li> <li>③パート練習</li> <li>④ゲーム</li> <li>⑤整理運動</li> <li>⑥まとめ</li> </ol>	<p>対戦表</p> <p>1 試合目：赤チーム VS 青チーム</p> <p>2 試合目：赤チーム VS 緑チーム</p> <p>3 試合目：青チーム VS 緑チーム</p>
--	--

〈ミーティングボード〉

<p>練習内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 40%;">パス</td> <td style="width: 50%;">練習カード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>ドリブル</td> <td>練習カード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>シュート</td> <td>練習カード</td> </tr> </table>	1	パス	練習カード	2	ドリブル	練習カード	3	シュート	練習カード	<p>チーム目標</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin: 10px auto; width: 80%; text-align: center;"> <p>チーム目標</p> </div>
1	パス	練習カード								
2	ドリブル	練習カード								
3	シュート	練習カード								
<p>成績</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin: 10px auto; width: 80%; text-align: center;"> <p>成績表</p> </div>	<p>作戦ボード</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin: 10px auto; width: 80%; text-align: center;"> <p>作戦ボード</p> </div>									

〈チーム目標〉

<p>_____月_____日(火)</p>		
<p>☆チームで話し合い、特に頑張りたいことを2つ選び○を付けましょう。</p>		
	今日の目標	評価
声を出して、パスを出したり、もらったりする。		
仲間が取りやすいパスを出す。		
空いているスペースに動いて、ボールをもらう。		
ボールをもったらどんどんシュートを打つ。		
コースを良くねらって、シュートを打つ。		
相手のボールをどんどん取りに行く。		
ゲームでは一人一回はボールにさわられるようにする。		
チームが元気になるように声を出したり、仲間で励ましあったりしながら練習やゲームをする。		
<p>【4段階評価】</p> <p>4：十分達成できた。 3：達成できた。 2：まあまあ達成できた。 1：達成できなかった。</p>		